

【事業名】 街区をまたぐ新たな電力融通と地点熱供給と新築ビルを含めたコミュニティの省エネ最適制御・地域BCP貢献に取り組む事業

(1) 事業概要

主な事業者	住友不動産株式会社，東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社
事業地	東京都港区六本木1-5・6
施設名称	既存：泉ガーデンタワー 他 新築：六本木1-5計画
面的利用エリア面積	既存：16万m ² / 新築：8千m ² (予定)
主な再生可能エネルギー	コージェネレーション
面的利用先	オフィスビル、ホテルなど
主な導入設備	ガスコージェネ 2,000kW×2台
事業期間(稼働予定)	2016年10月～2019年3月 (2019年4月稼働予定)
省エネ効果見込	省エネ量616kL/年、省エネ率17.1%

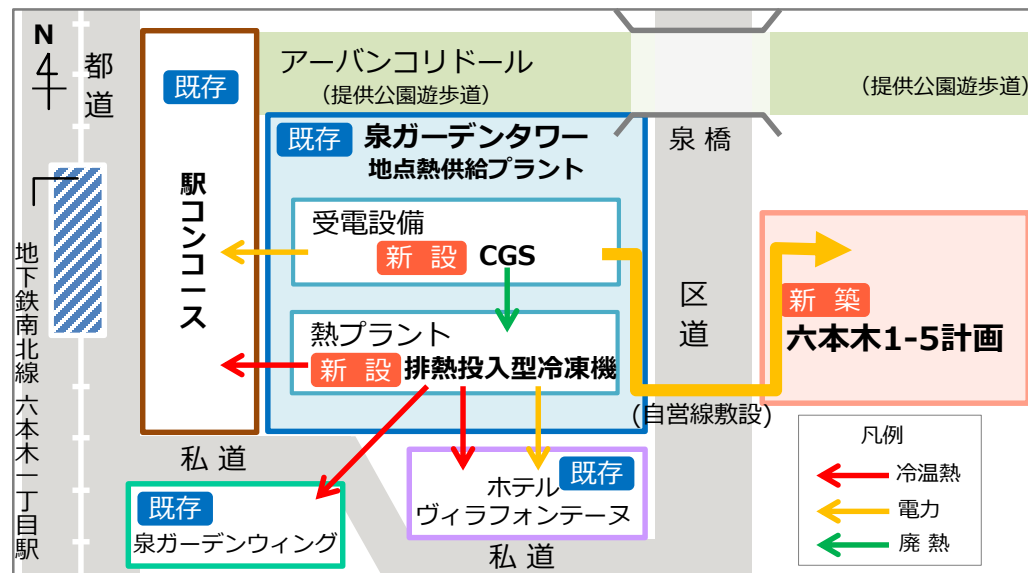
(2) 事業の特徴

- ・ オフィスビルの新築に合わせ、地点熱供給を行っている既存ビルと電力融通のネットワークを構築する。
- ・ 既存ビルのプラントには、コージェネレーション(以下CGS)、廃熱投入型冷凍機を新規導入する。
- ・ 遠隔監視システムと管理センターの情報を用いて制御により熱と電気を最適制御、BCPの高度化を図る。

(3) 導入効果

- ・ 省エネ量616kL/年、省エネ率17.1%
- ・ CO₂削減量3,137t/年、省CO₂率35.8%
- ・ 電力デマンド低減を実現しながらBCPを強化

(4) 事業イメージ



(5) 面的利用概要

